

『長年町有地のまま、なぜ家が建っているのか？』

くらしを守る予算を重点に

…来年度の要望書提出…

西澤議員は17日、来年度に向け、予算要望書を提出。昨年12月議会で、重点的な要望を一般質問で取り上げましたが、今回あらためて、他の項目も含めまとめました。これは私たちの現在までの活動の中でみなさんから寄せられた要望などです。引き続きご要望・ご意見などお聞かせください。

要望書では、「…小泉自民党・公明党政権の国民負担増路線、また『三位一体改革』の名による地方財政縮減攻撃の中で、厳しい財政運営であつても、くらし応援型の予算に転換することが求められています。将来、合併論議が再浮上する、しないにかかわらず、無理・ムダな投資や経費は避け、後回しにできる事業、凍結できる事業、削減できる事業等を十二分に精査することを改めて要望する」として「小学校入学生児童までの医療費を完全無料」など26項目を提出しました。

“議会はチェック役をはたしてほしい。調査委員会の設置を”

ある方から「同和対策事業の宅地分譲のデータラメを一議員として追及するのもいいが、議会として、なぜしないのか」と疑問の言葉をいただいた。もっともなご意見としてうかがった。「残地処分」がいつこうに進まない原因は別のところにあるのではないかと。分筆登記、契約、地代納入、移転登記、登記済之証交付、固定資産税賦課といった一連の事務流れも正常にされていない可能性も。ある町民は「地代も払わずに自分の所有になる方法を誰かが教え、行政が黙認しているのでは」と意見。49筆・約16反の町財産がどうなっているか、真相を明らかにしなければなりません。読者のみなさん、お知り合いの議員さんに調査委員会の設置をはたらきかけてください。

3月・予算議会 はじまる

議会運営委員会開催の通知文によれば、以下の予定です。

2月24日(木)議会運営委員会
3月3日(木)3月議会開会
* * * *

3月議会は、平成17年度の予算審議が中心です。そのうえに、先の彦根市・犬上郡3町合併協議会の解散を受け、協議会の廃止議案や合併にともなう電算機システム統合経費など、合併関連予算の減額補正議案も提案されるものと見られます。ですから、任意協議会から(法定協議会2年7ヶ月)3年8ヶ月の合併論議に一区切りをつけ、行政も議会も単独運営の対応に頭を切り換えることが求められています。

お元気ですか

のぶあきです

- ・「ネット社会のモラルは」
- ・「寂しい社会の姿が」
- ・「警備の論議だけでいいの？」

事件が報道されると、沈痛な気が襲ってきた。ところが、心の半分で「またか」を反復している自分をゾツとしてふり返った。17歳の少年が「母校」の小学校を訪問して3人の教師を死傷させた事件が起きた。16日付け「しんぶん赤旗」は特集を組み、識者の「私はこう見る」との談話を掲載。全国ひきこもり親の会の奥山雅久さんは「事前に防げなかつたのか、事件は寂しい社会のありようを問いかけています」と。元中学校教師で教育評論家の尾木直樹さんは「ネット社会のモラルは」と題して、ネット社会で育つた「幻想」への「達成感」への危険を指摘し「実生活」をつくる友人関係のある思春期を、と語っています。私が一番心引かれたのは精神病理学専攻・関西学院大教授の野田正彰さんのお話でした。「17歳という年齢から狭義の精神病ではないだろう」として、「学校の警備をどうするか…では事件は防げない。教育の問題」と、他者と交流しながら人格を統合していくことが大切だと、今の教育の方向は伝えていないから」と指摘。「政治家がまとまらぬ議論もせず物事を決めることを『粛々と』と表現するおとな文化の反映」と言える、ときびしい批判を寄せていた。



甲良民報

2005年2月20日 No276
発行責任：日本共産党甲良町支部
代表：西澤伸明 甲良町在土463
Tel.Fax38-4949
Eメール info@jcp-nobuaki.com
のぶあきホームページ
<http://www.jcp-nobuaki.com/>